

令和5年度介護ロボット・ICT導入支援事業補助金所要額調書

法人(事業者)名 **社会福祉法人〇〇会**

K欄は(注)の5、
L欄は(注)の6を参照

単位(円)

事業所番号	種別	名称	定員数 (人) A	常勤換 算の職 員数 (人) B	機器名 C	導入台数 D	総事業費 E	寄付金その 他の収入額 F	差引額 G(E-F)	対象経費の 支出額 H	補助基本額 I	I欄の額に 補助率(1/2又は3/4)を 乗じた額 J		補助上限 K	補助所要額 L
												J①(補助率 1/2)	J②(補助率 3/4)		
04XXXXX XXX	介護老人福祉 施設・地域密 着型介護老人	特別養護老人ホーム 〇〇	29	22	見守り〇〇	12	1,552,000	0	1,552,000	1,552,000	1,552,000	776,000	1,164,000	3,600,000	1,164,000
04XXXXX XXX	介護老人福祉 施設・地域密 着型介護老人	特別養護老人ホーム 〇〇	29	22	介護記録シス テム〇〇等	1	843,000	0	843,000	843,000	843,000	421,000	632,000	2,000,000	632,000
														0	
合計							2,395,000	0	2,395,000	2,395,000	2,395,000	1,197,000	1,796,000	5,600,000	1,796,000

機器ごとに分けて記入

白いセルは自動計算されるので入力不要

- (注) 1 介護サービス事業所及び介護ロボット・ICT等の別により、それぞれ1行に記入すること。
 2 備品購入費及び賃借料以外に必要な経費(需用費、役務費等)は、その経費を要する介護ロボット・ICT等に係る総事業費に含めること。ただし、通信環境整備に係る経費は別途記入すること。(工事費のみの場合は、C欄に「通信環境整備工事」と記載すること。その際、D欄の記載は不要。)
 3 I欄にはG欄とH欄を比較していずれか少ない方の額を記載することとし、千円未満の端数が生じた場合は切り捨てること。
 4 J欄に千円未満の端数が生じた場合は切り捨てること。
 5 K欄には、要綱第2条第2項第1号及び第2号に掲げる事業については、1機器(台)あたりの補助額×導入台数と補助上限額を比較していずれか少ない方の額を記第2条第2項第3号に掲げる事業については7,500千円、第2条第2項第4号に掲げる事業については、補助上限額をそれぞれ記載すること。
 6 L欄にはJ欄の額とK欄の額を比較していずれか少ない方の額を記載すること。ただし、補助率3/4で申請する場合でかつJ②欄の額が補助上限額を下回る場合は、J①欄ではなくJ②欄の数字を記載すること。

この金額が
様式1(交付申請書)
の「補助金申請額」

4号の補助上限額は職員数に応じて変わる